

様式第6号の2(第10条関係)

岡山県水力発電施設周辺地域交付金事業評価報告書

新 第 1 5 4 6 号
令和 5 年 2 月 1 0 日

岡 山 県 知 事 殿

岡山県真庭郡新庄村2008-1
新庄村長 小 倉 博 俊

令和4年7月1日 付け、岡山県指令県第109号 をもって交付の決定の通知を受けた岡山県水力発電施設周辺地域交付金に係る交付金事業の成果の評価について岡山県水力発電施設周辺地域交付金交付要綱第10条第3項の規定により別紙のとおり報告します。

- (注) 1 別紙は次の事業評価総括表及び事業評価個表の様式によること。
- 2 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。
 - 3 用紙の大きさは、日本産業規格に定めるA4とし、横位置とすること。

II.事業評価個表(令和4年度)

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名		
1	地域活性化措置	新庄村保育所維持運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		新庄村		
交付金事業実施場所	岡山県真庭郡新庄村2014-2			
交付金事業の概要	<p>本村では、「新庄村まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、子育てファミリーの移住先、定住先として選ばれる村を目標として掲げている。</p> <p>本村において唯一の保育所である新庄村保育所において、限られた財源の中で、低年齢児保育や一時預かり保育への対応等、地域の子育て支援の充実を図ることが必要であり、</p> <p>本事業を活用することで、保育士の確保を図り安定的かつ充実した保育サービスを提供し、安心して子どもたちを育てることができる環境づくりにより新庄村に住み続けたいという気持ちの醸成に繋げる。</p> <p>(新庄村保育所の保育士3名分の人件費(令和4年7月1日～令和4年12月31日までの給料及び12月期の期末・勤勉手当))</p>			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 新庄村振興計画・総合戦略(令和2年度～令和6年度) 第3部 基本計画 3 次世代応援プロジェクト 少子化対策 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりのために、地域で子どもを育てる意識の醸成と支援体制づくりを進めていく必要があります。 このため、地域で子どもを育てる意識の啓発や、子育て中の保護者が気軽に集える場所を提供するなどの環境整備を進めていきます。</p> <p>【目標】 ・共働きの家庭でも安心して子どもを産み育てられる支援体制</p>			
事業開始年度	令和2年度	事業終了(予定)年度		令和6年度
事業期間の設定理由	新庄村振興計画・総合戦略の終期まで			

交付金事業の概要成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度	
	保育士を確保・育成することで、村内の共働き世帯等の保育を必要とする子ども全員を保育所で受け入れることができるよう取組を進め、要保育児の入所率100%を目指す。	要保育児の入所率 (入所要保育児数/入所希望要保育児数)	成果実績		%	96.8
			目標値		%	100
			達成度		%	96.8
評価年度の設定理由						
成果目標は子どもを安心して生み育てることができる環境を実現するために、恒常的に取り組む必要があり、毎年度評価することとしている。						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、保育所職員3名分の6ヶ月分の給料及び12月期末・勤勉手当を確保することができました。参観日等の機会を捉え、保護者に参観日の感想や保育に対する意見・要望等のアンケートを実施しており、「十分満足している」という好意的な意見が多く占めています。今後も継続して、保育士を確保、育成していくことで、保護者の満足度を上げていくこととします。</p> <p>今年度は保育士数の要件により待機児童が1名生じたため目標を達成できませんでしたが、保育士の確保に向け募集を行っており、来年度は待機児童を生じさせない環境を整備する予定です。</p>						
評価に係る第三者機関の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	保育士の雇用人数		活動実績	人	3	3	3
			活動見込	人	3	3	3
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費(円)	6,045,784	5,932,738	6,428,107				
交付金充当額(円)	4,637,000	4,902,000	4,926,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,637,000	4,902,000	4,926,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額(円)		
人件費		雇用	-		6,428,107		
交付金事業の担当課室	新庄村保育所						
交付金事業の評価課室	新庄村総務企画課						

- (注) ① 事業ごとに作成すること。
- ② 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- ③ 交付金事業の概要の欄は、事業内容、必要性、期待される効果等を記載すること。
- ④ 交付金事業に関する市町村の主要政策・施策と目標の欄は、当該事業が関連づけられている当該市町村の上位政策・施策とその目標を記載すること。
- ⑤ 事業期間が複数年度にわたる事業については事業期間の設定理由を記載すること。
- ⑥ 成果目標及び成果指標の欄は、交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標を踏まえて定量的に記載すること。当該事業の定量的評価が困難な場合には、成果目標の欄に、定性的な目標を、交付金事業の定性的な成果及び評価等の欄に、定性的な成果及び評価を記載すること。
- ⑦ 評価年度及び評価年度の設定理由の欄は、交付金事業の内容、成果目標及び成果指標を踏まえ、記載すること。
なお、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合、評価年度の設定には当該機関等による評価実施時期も考慮すること。
- ⑧ 成果実績の欄は、評価年度に成果指標に基づき測定した数値を記載すること。ただし、評価年度が到来していない場合は、成果実績の欄は空欄とし、評価年度に別途、報告を行うこと。
なお、成果実績を別途報告する際に、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合には、当該機関等による評価についても併せて報告を行うこと。
- ⑨ 交付金事業の定性的な成果及び評価の欄は、上記⑥の定量的評価が困難な場合における定性的な成果及び評価の記載のほか、成果実績が目標値に達しない場合の要因分析及び次年度に向けた改善点並びに評価に第三者機関等を活用した場合には当該機関等の評価を記載すること。
- ⑩ 評価に係る第三者期間等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。
- ⑪ 交付金事業の活動指標及び活動実績の欄は、当該事業の進捗度、利用量等の活動量を記載すること。
- ⑫ 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
- ⑬ 交付金事業の担当課室の欄は、事業を実施した課室を、交付金事業の評価課室の欄は事業評価を実施した課室の名称を記載すること。事業実施課室と評価実施課室が同一でも差支えない。